

藤のまち未来

2022.5
VOL.001

市民のみなさまへ…会派「藤のまち未来」通信



発行所

藤枝市議会

会派「藤のまち未来」

info@fujinomachi-mirai.jp

〒426-8722 藤枝市岡出山1-11-1

発行責任者：岡村好男

編集・制作：平井 登

印刷所：(株)共立アイコム

激動の時代に即する議会を今こそ

第18期藤枝市議会の確たる第二会派として、市民クラブ・志太創生会は合併し、市民のみなさまに寄り添う活動と更なる議会改革に取り組みます。

新会派『藤のまち未来』の結成について

去る4月17日、第18期藤枝市議会議員選挙が執行されましたが、その投票率の低さに落胆いたしました。近年、全国的に投票率は低下傾向とは言え、本市がこれまで維持してきた50%台を大きく割り、44.15%にまで落ち込んだ現実を、当選した議員は深刻に受け止めなければなりません。市民の議会への関心と期待が急速に薄れています。正に地方議会の存在そのものが問われていると、強い危機感を持って目覚めなければなりません。

今、藤枝市議会議員に求められていることは何でしょうか。それは、市民にしっかり寄り添い、市民の声を吸い上げ、市民の代表者として公平公正な視点と議論の積み重ねを基に市政のチェックと政策提言を行い、市民の要望や希望を着実に実現させることではないでしょうか。

私たちのこれまでの会派『市民クラブ』と『志太創生会』は、第二・第三会派としてそれぞれに活動して参りましたが、今般ひとつの会派として結束し、次の考えのもと、これまで以上に市民に向き合い、市民生活の向上や、安全・安心な環境づくり等に一丸となって邁進する決意をいたしました。

政党のしがらみや、ややもすれば市民目線から離れた政党偏向的議論に走りがちな議会の弊害を正すため、私たち『藤のまち未来』7名の議員は、市民目線という共通ベクトルと、超党派という柔軟なスタンス、そして何よりも市民第一主義の理念と方針を掲げ、他会派とも切磋琢磨しながら本市の発展に努力してまいります。(会派代表 岡村好男)

会派の理念と方針

〈3つの理念〉…未来を見据え、創造力と提案力を磨きます。

- 1 藤枝市民の描く未来、求める未来を市民とともに創造していきます。
- 2 藤枝市政の発展を市長及び執行部との適度な緊張関係の中で図ります。
- 3 藤枝市議会の健全なる運営と議員個々の能力向上に努めます。

〈5つの方針〉…公平公正な判断力と行動力を磨きます。

- 1 市民から選ばれた議員としての立場を忘れず、常に市民の側に立って考え活動します。
- 2 市民の声に耳を傾け、市民に分かりやすい言葉で発言するように努めます。
- 3 超党派の会派として、より多くの市民を見つめる広い視野と判断力を養い、信念を持って行動します。
- 4 藤枝市の恵まれた環境を市民と一緒に守り、安全・安心の確保はもとより、魅力あふれるまちづくりを推進します。
- 5 議員相互の伸長のために、研究と研鑽に励み、会派内外での活発な意見交換や情報収集に努めます。



2022年度・会派「藤のまち未来」

活動計画



ウィズコロナ、ポストコロナの考えのもと、議会活動の停滞感を払拭するとともに、“選ばれるまち藤枝”に磨きをかけるための積極的な会派活動を実施します。例えば、市民に寄り添う意見交換会や先進的な取り組みで成果を挙げている自治体への行政視察等を通して、本市の未来づくりに向けた会派独自の政策提言につなげてまいります。

先進自治体に学ぶ 行政視察

1 平和推進事業

本年の最も衝撃的なニュースと言えば、ロシアによるウクライナ侵攻でしょう。今の日本でごく普通に送ることができているこの平和な暮らしは、世界情勢から見れば大変もろいものであることを受け止めなければなりません。戦争を避け、平和な暮らしを守るためには、平和推進、平和学習が重要であることは多くの市民も理解するところですが、本市では、1987年に『非核平和都市宣言』を行っており、平和推進事業として多くの団体の事業に協賛を行い、毎年夏休みには中学生の代表を広島や長崎に派遣して、平和学習をしていただいております。このような経緯を踏まえ、今後の平和推進事業をさらに充実させるために、戦争遺産の維持継承や平和推進活動の先進県ともいえる沖縄での事業状況を視察する予定です。



2 移住定住促進事業

5月9日の開会議会において、北村市長が施政方針の中で強調されたことは、「すべての施策を人口対策に収れんさせる」という力強い言葉でした。本市では、人口対策の先べんとなる空き家バンク事業を2011年度から積極的に進め、移住希望先自治体として県内トップランクに押し上げてきています。しかしながら、受け皿となる空き家の物件登録数が少なく、需要に応えられていない現状や推進対策の不備もうかがえるところですが、過疎化が著しい地方における空き家、空き地の実効性の高い再利用事業や都市部から移住者を迎え入れる魅力あるまちづくりについて、神山町、豊田市等を訪ねる予定です。

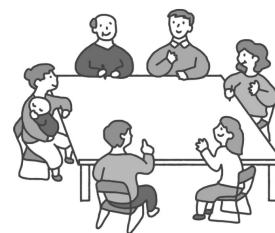


市民のみなさまに寄り添う 意見交換会

1 小規模保育事業所・家庭的保育所の関係者

対象は、藤枝市の許可基準を満たした0歳から2歳児を預かる定員10人以下の保育施設の経営者や保育士さん、保護者です。本市の待機児童は、5年前から連続0となり解消されていますが、その一方で今回対象とする施設の経営悪化や保育士の雇用の不安定化、保護者の希望に沿わない施設指定が問題化しています。この課題・問題について、意見交換をします。

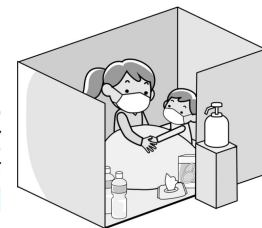
- 開催時期: 2022年8月頃
- 会場: 藤枝市役所
- 対象: 市内の小規模保育事業所、家庭的保育所の経営者、保育士、保護者など
- テーマ: それぞれの立場における問題と行政に望むこと
- お申込み・お問合せ先 info@fujinomachi-mirai.jp



2 藤枝女性防災ネットワーク

当組織は、大規模災害に対して男女が共に支え合い、助け合えるよう女性の視点を取り入れた避難所運営や、日頃の備えの必要性を市民のみなさまに啓発・指導する役割を担って、2020年度に発足しています。「藤枝女性防災ネットワーク」のみなさんの活動成果や課題等を聴取し、メンバーの募集や本市の防災事業の発展に繋げて行きたいと考えます。

- 開催時期: 2022年10月頃
- 会場: 藤枝市役所
- 対象: 女性防災ネットワーク会員と一般市民
- テーマ: 女性の視点を取り入れた避難所運営の必要性と課題
- お申込み・お問合せ先 info@fujinomachi-mirai.jp



会派「藤のまち未来」の 当面の重点的研究テーマ

- 1 地域公共交通についての研究
○運転免許返納者が、さらに増加することが予想され、自家用車に代わる交通手段の確保が課題となっています。本市が取組む「出かけっカー」やデマンドタクシー等を含め、各地の先進事例も参考にしながら、未来の公共交通について研究いたします。
- 2 学校給食センター再編についての研究
○老朽化した西部と北部の給食センターを一箇所にとり、中部給食センターの隣接地に建設し、2028年以降の操業が計画されています。地産地消の推進をはじめ、アレルギー食対応の課題や配送上の課題等について研究いたします。
- 3 農地の維持困難についての研究
○市街地調整区域にある白地農地は、農業者の高齢化等により耕作維持が困難な状況になることが予測されています。一方で、宅地不足や駐車場不足、近接地にある公共施設の老朽化等も叫ばれているため、農地転用による有効利用を研究いたします。
- 4 新庁舎建設計画についての研究
○現庁舎の老朽化にともない、新庁舎の建設についての方針が2月の定例会議において、市長から発表されました。建設予定地や建物構造、市民の利便性向上等について、今後立案される計画の吟味や妥当性等について研究いたします。

本音本心

6月定例会議会を前にしての会報発行にあたり、改めて新会派結成の意義を再確認いたしました。今後の活動の中では、市民の皆様のご協力が必要になってまいります。是非、私たちに率直なご意見をお寄せいただければ有り難く思います。皆様方にも、従来に増して市政への参画をお願いするものです。暮らしやすいまちづくりのため、共に力を合わせてまいりましょう。(遠藤)

「藤のまち未来」の7人、議会役職等と公約ダイジェスト

藤枝市では、2015年度をピークに人口減少に転じており、人口構造の変化は国と同様2040年頃に高齢者人口がピークになると予想されています。このかつて経験したことのない急激な人口減少と少子高齢化が進む中において本市では、第6次総合計画に基づく各分野の政策・施策の執行と併せ、激動する時代の変化にも柔軟に対応する戦略方針を掲げています。

私たち「藤のまち未来」7名の議員は、第18期藤枝市議会をスタートするに当たり、本市全体やそれぞれの地盤・地域の課題を把握、認識する中で公約とした住民要望や願いについて、総合計画との整合性を図りながら着実に実現できるような臨まなければなりません。会派としても、個々の公約を吟味し、公平公正な施策事業となるよう議論し、調整し、そして支援していく方針です。

7 平井 登 (ひらいのぼる) (会派副代表) 【住所】滝沢
【期数】3期目 【政党】無所属
【役職】議会運営委員、総務委員会(委員長)、
広報公聴委員会委員、志太広域事務組合議会議員
【趣味】山歩き、山城研究、読書



- 1. 人々を迎える**
・移住定住対策のさらなる促進
・基幹産業の後継者育成と農林業の振興
・スポーツ、文化、観光、歴史等の資源の活用と掘り起こし
- 2. 未来をつくる**
・出産、子育て、教育環境の充実 ・恵まれた自然環境や資源を活かす政策推進
・社会保障、医療福祉、教育分野等の公平公正性をチェック
- 3. 災害に備える**
・激甚化する風水害等へのハード対策とソフト対策の先駆的取組を促進
・グリーンエネルギー導入の積極的展開と森林資源の利活用による環境保全の推進

主な公約

1 川島 美希子 (かわしまみきこ) 【住所】時ヶ谷
【期数】2期目 【政党】立憲民主党
【役職】総務委員会委員、
広報公聴委員会(副委員長)
【趣味】ヨガ、バレーボール、キャンプ



- 1. 女性も活躍できる藤枝へ!**
・放課後児童クラブは19時まで延長など、女性の正規雇用・キャリアアップが出来る環境づくりを目指します。
- 2. 人へのやさしさ溢れる藤枝へ!**
・高齢者や障がい者など、弱い立場の方へ寄り添う支援に努めます。
- 3. 食育と農業支援で健康な藤枝へ!**
・農家を支え、学校給食の地産地消、アレルギー対応など、命の源の食を守ります。
- 4. 防災に強い安全、安心な藤枝へ!**
・女性目線を取り入れた避難所づくりや、災害時の登下校時の安全確保など、平時の備えを強化していくことを図ります。

主な公約

6 遠藤久仁雄 (えんどうくにお) 【住所】南駿河台
【期数】3期目 【政党】無所属
【役職】副議長、
健康福祉教育委員会委員
【趣味】フォークシンガー「おにくうどんえ」、
世界の民謡(ペルシャ養蜂蓋、絵絃等収集)



- 1. 子どもの立場に立って教育を検証します**
・幼児から小中学生まで、継続した教育環境の充実
・藤枝市ならではの高い教育レベルを堅持
- 2. 高齢化社会の問題に対応します**
・ご近所付き合いの大切さを浸透
- 3. 環境は市民全員の財産です**
・環境を破壊しようとする企業・個人への対応
- 4. 人権に対する意識を高めましょう**
・コロナ禍での誹謗中傷、ハンセン病への正しい認識

主な公約

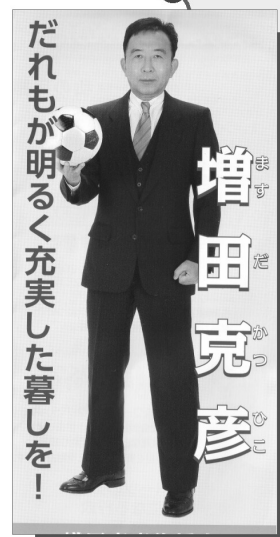
2 鈴木 岳幸 (すずきたけゆき) 【住所】五十海
【期数】3期目 【政党】立憲民主党
【役職】議会運営委員、建設経済環境委員会委員、
議会改革特別委員会委員、志太広域事務組合議会議員、
農業委員会委員
【趣味】トライアスロン、釣り、自転車



- 1. 地域のつながりは市民の宝!**
・お祭りや地域イベント、町内会活動をさらに活性化させ多くの方にご参加いただき、地域のつながりを広げていきます。
- 2. 子ども・高齢者の安心が市民の安心!**
・立場の弱い人が安心して暮らせるまちは、本当に人に優しいまちです。弱い立場の人を支援する体制を強化して安心のまちを作り上げていきます。
- 3. 藤枝市政をわかりやすく伝えます!**
・政治が難しい、分かりづらいと感じてしまうのは、政治家の伝える取組が足りないからです。市民に、わかりやすい言葉で様々な方法で、市政の内容を伝えます。

主な公約

5 増田 克彦 (ますだかつひこ) 【住所】瀬戸新屋
【期数】2期目 【政党】無所属
【役職】建設経済環境委員会(副委員長)、
市議会倫理委員会委員
【趣味】音楽鑑賞、チェロ演奏、サッカー、映画鑑賞



- 1. シニア世代が生きがいを持って元気に暮せる行政**
・健康長寿の促進 ・福祉介護の負担軽減 ・地域の力の活用
- 2. 子供たちの健全な育成と未来を約束する行政**
・教育体制の充実化 ・環境問題を含む持続可能な社会づくり
- 3. 女性が活躍する町づくりを促進する行政**
・ワークライフバランスの適正化 ・子育て世代の負担軽減
- 4. 芸術・スポーツの振興で人が豊かになる行政**
・サッカーを軸としたスポーツ振興 ・美術/音楽活動への助成と振興
- 5. ICTを利用した安心・安全な生活と効率的な行政**
・老若男女だれもがその利便性を享受できるデジタル社会の実現

主な公約

4 八木 勝 (やぎまさる) 【住所】築地
【期数】2期目 【政党】無所属
【役職】健康福祉教育委員会(副委員長)、
駿遠学園管理組合議会議員
【趣味】釣り、旅行、スポーツ観戦



- 1. 市民の声が届き反映・実現できるまちづくり**
議会は「市民の広場」であり、「唯一の議決機関」です。あなたの問題は私の問題であり、地域社会の問題であるという初心を忘れずに取り組みます。
- 2. 大井川の水の問題から命を守るまちづくり**
将来にわたり、子どもたちの未来のためにしっかりとこの命の水を残す議論と自然環境を残していくための活動を続けて行きます。
- 3. 誰ひとりとして取り残さない社会・まちづくり**
高齢者や生活弱者、障がいのある方や、不登校の児童・生徒、そして、その家族まで、誰一人として取り残さない社会・まちづくりを目指します。

主な公約

3 岡村 好男 (おかむらよしお) (会派代表) 【住所】高柳
【期数】5期目 【政党】無所属
【役職】議会運営委員、建設経済環境委員会委員、
議会改革特別委員会(委員長)、市議会倫理委員会委員
【趣味】スポーツ観戦、歴史探訪



- 1. 教育と子育て支援の充実を図ります**
- 2. 基盤整備による安全・安心を図ります**
・栃山川・黒石川・小石川の河川整備と浸水常習地域の整備推進。
・田沼街道の交通渋滞解消のため、小川一島田幹線兵大夫地先交差点から東側1.1km区間の整備促進。
- 3. 市民生活の更なる向上と安全・安心を図ります**
・高洲南小学校区に交流センターの設置を図ります。
・子どもに優しい通学路の整備を図ります。
- 4. 安心の地域医療体制の充実を図ります**
- 5. 産業振興と企業誘致の促進、勤労者雇用の確保を図ります**

主な公約